

♪ まちの誰かが喜ぶような活動を募集しています♪

- 応募資格 ●
- ① 高知市に住んでいる、または通学している18歳以下の子どもが3人以上いること
 - ② サポートする20歳以上の大人が2人以上いること
 - ③ 家族以外のメンバーで成り立っていること
- 活動期間 ● 平成30年7月1日～平成31年2月28日
- 助成金額 ● 活動に必要な経費 上限20万円
- ※ 申請書類は事務局までお問い合わせください。
- ※ 締切 平成30年5月10日(木)

応募団体には、6月17日(日)に開催予定の公開審査会で、行いたい活動について、子どもたちから発表していただきます。

☆ 応募説明会 ☆

[日時] 平成30年4月15日(日) 午前10時から

[場所] 高知市市民活動サポートセンター会議室
(高知市鷹匠町2丁目1-43 高知市たかじょう庁舎2階)

参加ご希望の方は、4月13日(金)までに事務局までご連絡ください。

☆ ともファンドアドバイザーがお手伝いします☆



子どもたちの活動をサポートする「ともファンドアドバイザー」。助成が決まった団体の相談役としてだけでなく、「やりたい気持ちはあるけど、どんな活動にすればいいか、わからない」「みんなの意見をまとめた方がいい方法がわからない」「来年度の応募に向けて活動の磨きあげをしたい」など、子どもたちと一緒に考えアドバイスします。

いつでもお気軽に事務局までご相談ください☆



ともファンドアドバイザー
畠中 洋行さん



★ フェイスブックもよろしくお祈いします! ★

子どもたちの活動やともファンドのお知らせを配信しています!
ぜひ、いいね! やシェアをお願いします♪



高知市ホームページのトップ画面にある、こちらのバナーからご覧いただけます。⇒



☆ ご寄附をありがとうございました ☆

- < 企業・団体様 >
- ★ 三愛石油カスタマーサービス株式会社 代表取締役 八田聡子 様
 - ★ 有限会社 大石電機 代表取締役 大石典明 様
 - ★ 株式会社 四国清掃工業 代表取締役 森国勇 様
 - ★ 太平産業 株式会社 代表取締役 中澤末隆 様
- < 個人様 >
- ★ 久川 憲四郎 様

★ お断り ★
27年度以前にご寄附をいただいた皆様は、地域コミュニティ推進課ホームページに掲載しております。

皆様の善意をお寄せください

子どもたちへの応援の気持ちを、ぜひ寄附としてお寄せください。

寄附の手続きは簡単です。下記までお気軽にご連絡ください。手続き等は地域コミュニティ推進課のホームページでもご確認いただけます。
また、寄附金については、税制上の優遇措置があります。

【発行元・事務局・お問い合わせ】

高知市地域コミュニティ推進課
高知市鷹匠町2丁目1-43
TEL: 088-823-9080
E-mail: kodomofund@city.kochi.lg.jp
URL: http://www.city.kochi.kochi.jp/soshiki/21/

こうちこどもファンド 通信

第24号
(平成30年2月)

編集・発行: 高知市地域コミュニティ推進課 (TEL/088-823-9080)



平成29年度活動発表会を開催します!

「こうちこどもファンド」の助成を受けて活動した子どもたちが、今年度行ってきた活動を発表する活動発表会を開催します。当日は、それぞれのグループの活動を振り返る交流会や、活動団体に対する表彰を行います。発表会は、どなたでも自由にご覧いただけます。

また、発表会開催前には「こうちこどもファンド」の制度内容や活動事例の紹介などを説明する時間を設けます。ぜひ、会場へ足をお運びいただき、子どもたちの発表や交流とあわせてご参加ください!

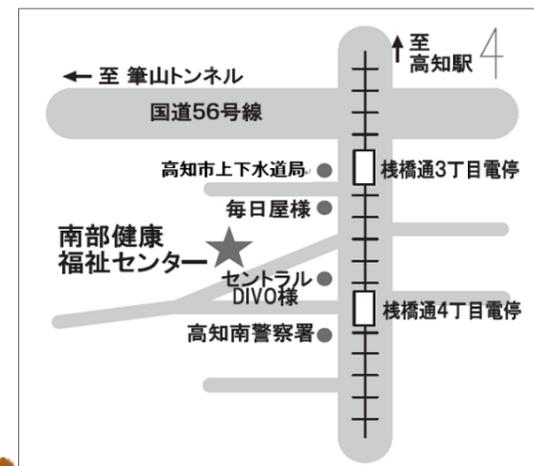


「平成29年度活動発表会」

【日時】 平成30年 3月18日 (日)
12:30~13:00(制度説明)
13:30~17:00(発表会)
※ 説明会参加希望の方は16日(金)までにご連絡ください。

【会場】→ 高知市南部健康福祉センター 2階 大ホール
(高知市百石町3丁目1-30)
※ 駐車スペースに限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用の上、お越しください。

〈会場案内図〉



「第7期子ども審査員」を募集しています!! <応募締切>2月28日(水)

こうちこどもファンドでは、助成団体を決める審査に子どもの視点を取り入れるため、「子ども審査員」を設置しています。平成30年度の応募団体を審査する「子ども審査員」を募集しています。

☆ 対象者 ☆
高知市内に在住または在学の小学4年生～高校3年生(平成30年4月1日時点)

市内の小中高校に応募申請書を配布しています。選考は、申請書の記載内容と大人審査員による面接で行います。



★ 子ども審査員にお願いする内容

応募してきた子どもたちの活動に助成するかどうか、公開審査会(平成30年6月17日(日)開催予定)で、大人の審査員と一緒に審査をします。公開審査会の1週間前の事前研修会・事前審査会で、審査のポイントを決めて、審査の流れを体験します。

また、活動発表会(平成31年3月開催予定)に参加し、助成団体の活動発表を聞いて、意見交換や交流をします。

平成29年度 助成団体の活動を紹介します！



にじいろ発見隊

こども目線でやさしいまちをつくる



はりまや橋小学校6年生3人組のグループで7月から9月にかけて校区のまち歩きを行い、調べた情報をマップにしました。

おすすめ、ふしぎ、おもしろい、びっくり、おいしい、きけん、注目の7つのポイントでまちを調べてきました。インタビューなども行って地域の人と交流もしました。



旭地区防災食プロジェクト

地いきのみんなの食事を守るんジャー



小学生中心のグループで、地域の空き地を使って、防災について学び、伝えるために、防災かまどベンチの製作やさつまいもの栽培をしました。活動には地域住民の方やメンバーの友達、高知大学防災すけっと隊も協力してくれています。



高知市立久重小学校6年生

国際色豊かで災害に負けない久重地区を作ろう



地域の人と「逃げ地図」を作成し、それをもとに危険な場所をチェックして地域探検を行いました。また、地域の特産品を使って外国料理のレシピを作るなど、地域に住む外国人との交流も行ってきました。



南海ふれあい応援隊

ふれあいで地域を元気にしよう



地域の絆を深めるために、ふれあい教室やふれあい食堂を企画しました。地域の大人の方に講師をお願いするなど、こどもから大人まで参加できるものにしました。

ふれあい教室は夏休みを中心に、ふれあい食堂は秋から冬にかけて朝ご飯の時間に行いました。



一宮家おもてなし隊

一宮家はひとつの大家族やき！



あいさつ運動や地域の清掃活動を通して、地域の絆を深めていきました。高齢者施設を訪問し清掃手伝いをしたり、防災の取組みで簡易トイレ作りを行いました。

今年度のテーマは「心」で、ハンセン病患者の施設の訪問や、道徳についても学んできたことをもとにカルタを作成中です。



太平洋学園コミュニティ協力隊

学内・地域の皆さんとより安心して暮らせるまちへ ～被災地から学ぶ防災・被災の対策～



熊本地震の被災地を視察して防災について学んだことをもとに、会報やパネルなどを作成しました。また、防災の呼びかけを書いたティッシュを作成し、高知駅や地域の行事で配布してきました。

